

桑名市 S.C. 安全スローガン (令和5年度~7年度)

「ちょっと待て 違う目線で 再確認」

◎救急救命講習の報告

開催日 10月11日、12日、計4回、各1時間
場 所 桑名市消防本部講堂
参加者 希望者98名
内 容 心肺蘇生法(胸骨圧迫・AED使用方法)など



(講習風景)

＜いざという時の救命処置の手順＞

もしも、突然、人が倒れたら ～～ 119番通報

- (1) 救助の前に、周囲の安全を確認する。
- (2) 傷病者に近づき、反応(意識)を確認する。
- (3) 傷病者に反応がなければ、大声で叫び応援を呼ぶ。
- (4) 119番通報およびAEDを現場に届けてもらうよう協力を求める。

＜胸骨圧迫と人工呼吸＞

- (5) 呼吸を見る。

胸とお腹の動きを見て「普段どおりの呼吸」をしているか確認する
呼吸がない場合は、心停止と判断して胸骨圧迫を開始してください

- (6) 胸骨圧迫を30回。
- (7) 人工呼吸2回。 (救急車が到着するまで繰り返す)
- (8) 胸骨圧迫を30回。 (周囲の人で交代・協力しましょう)



1分1秒でも早い処置が、命を救い、社会復帰率を高めます

※未受講の方は、今後、地域の防災訓練などで受講の機会があれば、参加してみましよう。

◎交通安全実技研修の報告

開催日 10月31日(火)
参加者 運転業務及び運転に関わる業務に従事する会員のうち15名
場 所 津市 三重県交通安全研修センター
(マイクロバスにて)
内 容 ・運転シュミレーション
・各種身体能力測定、診断
・実車運転による急ブレーキ体験 など



(運転シュミレーション)

運転適性診断を受けていただきました

◎『無事故・無違反チャレンジ123』が終了しました

参加された81名の皆さん、123日間、無事故・無違反を続けられましたか?
これからも安全運転に心がけましょう!

横断歩道では、歩行者優先です! 必ず一旦停止しましょう



◎事故発生状況

(令和5年9月末現在)

○年度別

分類		年度	29	30	元	2	3	4	5
交通事故、車関係			2	8	8	8	6	11	5
草刈中	飛石		5	8	6	6	9	9	4
	その他		2	1	4	2	5	2	0
	ハチ刺され(虫)		3	0	1	0	2	0	0
剪定中	脚立、器具、断線		1	4	3	1	2	1	0
	その他		0	0	2	2	2	1	0
転倒			0	2	6	5	1	3	1
カート、荷物運搬			4	0	1	0	1	3	0
その他			1	5	2	3	5	3	2
合計			18	28	33	27	33	33	12

○事故の概要

令和5年度(7月~9月)

⑧島田	8/28(月) 14:30	刈り草の回収場所近くで測量作業をしていたため、反対側の未舗装の農道に迂回したが15m程進んだ時に右前輪が田圃にずり落ちた。後方に引き上げたため、更にずり落ちてしまった。	---
⑨長島町	9/4(月) 14:00	刈り草を回収するため、パッカー車が前進で進入しようとしたが、入口が狭かったため、バックした時に後方のコンクリートブロックに右側のテールランプを接触させてしまった。	車両
⑩長島町	9/15(金) 9:00	舗装の割れ目の草を刈払機で刈っていたところ、隣家の2階の窓ガラスが破損した。刃先のチップが飛んだと思われる。ネットは張らなかった。	賠償
⑪吉之丸	9/16(土) 13:00	シルバーの駐車場で、軽トラックをバックさせた際、駐車中のシルバーの軽自動車に接触させてしまった。	賠償
⑫東太一九	9/20(水) 11:30	公園で草刈作業を行った。数日後、市から『20日にシルバーが草刈作業を行ったか?』との問合せが入った。20日午後、帰宅した隣家住民が、カーポート内の車の窓ガラスが割れていた事に気付いた。作業中には気が付かなかったが、状況からみて草刈作業が原因と考えられる。チップを使用、ネットは張らず。	賠償

○8月以降、交通事故・車関係事故、草刈り飛石事故が連続で発生!!

①交通事故・車関係事故

パッカー車、刈草搬送の軽トラックは、運転視界が悪く、危険を伴います。同乗者と一緒に作業する方は、後方確認や誘導を手助けしてください。

②飛石防止

刈払機の正しい扱い方(刈り方)、作業前の現場確認、ネットを張る、チェックリストの活用

③全ての作業中の事故防止

作業現場からの危険除去、マニュアル等の遵守、体調管理

安全をないがしろにすると、いつか、人を傷つけ、大切な命を奪うことに繋がりがねません!

大事故、重篤事故を起こさない気持ち・行動で、みんなが事故防止に注力しましょう!

「安全がすべてに優先する」「安全第一、生命第一」

「バック・オアシス運動」

- オ 降りて確認
- ア アクセル踏むな
- シ 死角に注意
- ス 少しのバックも緊張感

要注意

◎季節性インフルエンザ・新型コロナ感染予防

今年は、早くから季節性インフルエンザ感染が拡大しています。

また、新型コロナ感染も変わらず発生しています。

今後、冬に向かって更なる感染増加が懸念されます。

マスク・手洗い及びワクチン接種も受け、しっかり感染予防対策を行って、元気で健康に過ごしましょう。

